

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市高津スポーツセンター	評価対象年度	平成26年度
事業者名	SELF高津スポーツセンター事業体 代表:特定非営利活動法人 高津総合型スポーツクラブSELF 理事長 平口 和宏 住所:川崎市高津区二子5丁目14番31号 <構成団体> NPO法人高津総合型スポーツクラブ SELF株式会社 カワサキスポーツサービス	評価者	地域振興課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	高津区役所まちづくり推進部地域振興課

2. 事業実績

利用実績 (単位:人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計
	26,340	25,815	26,231	30,676	23,254	28,672	29,922	25,138	29,754	23,362	27,900	26,777	323,841
収支実績 (単位:千円)	(単位)千円												
	収入	指定管理委託費	52,628		支出	管理運営費	128,060						
		利用料金収入	38,825			自主事業費	564						
		事業収入他	41,374			支出計	128,624						
	収入計	132,827			収支差額	4,203							
サービス向上の取組	<p>指定管理9年目となり、これまでに蓄積されたノウハウや、館長へのひとこと、利用者アンケート等で得たニーズを積極的に分析しながら、割引率と利便性を向上した回数券(6枚1,000円20%割引)の設定、ワンコイン(500円)で行える当日受付の教室の増設、ストレッチルーム空き時間におけるトレーニングルームの利用者開放、スポーツデーの人気種目の抽選の導入等、利用者の要望・利便性に配慮したサービス向上が年度毎に検討され、精力的に実施されている。また、平成26年度から条例改正により利用時間区分が3コマから4コマに変更されたが、事前に十分な情報発信と説明が行なわれており、利用者に大きな混乱は無かった。</p> <p>利用促進の取り組みとして、幼児体育室の活用についてはボランティア保育システムを確立し、子育て期の保護者におけるスポーツ活動参加の促進を図り、応募者が多いスポーツ教室では応募人数やレベルに配慮し、同じ種目をA班B班C班D班編成する等、多様なニーズに合わせた対応策を検討実施する等、社会実情や市の課題を把握した地域色のある事業を展開し利用者の増加に繋げている。</p> <p>また、施設利用環境の整備にも努め、体育室のLED化に続き、新たにエントランスの水銀灯をLED照明に取り換え、室内の発熱低下に大きな効果を上げた。さらに、施設の有効活用として独自に実施した、貸しロッカー・シューズロッカー・レンタルシューズの利用希望者は年度毎に増加しており、利便性のさらなる向上を図っている。</p>												

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	基本方針	公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割や目的を果しているか。	5	4(0.8)	4
	事業成果	事業実施による成果の測定・検証が適切に行われているか。	5	4(0.8)	4
	(評価の理由) 基本方針の具現化のため、「市民のサービスの向上指針」を策定し、スタッフ全員共通意識のもとで市民サービス向上に努めている。自己評価・今後の展開・改善案等の検証・検討を行うとともに、利用者からのアンケート等による意見・要望の反映、プログラム改善に努めるなど、利用者の視点に立った事業展開を行った結果、年間利用者数が32万3千人に達した。				
管理業務の実施状況	維持管理等の再委託	施設利用提供に支障をきたすこと無いよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に行っているか。	5	4(0.8)	4
	休館日・開館時間	安全で適正な管理運営を確立するとともに、利便性や利用サービスの向上に留意した施設提供を行っているか。	5	4(0.8)	4
	利用料金	公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上を図っているか。	5	4(0.8)	4
	諸施設の活用と提供サービス	効果的な諸施設の活用及び提供サービス(飲料・補食品の販売を含む)の向上を図っているか。	5	4(0.8)	4
	個人情報保護や情報公開	個人情報の保護や情報の公開を適切に行っているか。	5	3(0.6)	3
	利用促進	施設の利用促進に向けた取り組みが成されているか。	5	4(0.8)	4
	人員配置	スタッフが業務を適正に実施するための適切な労働条件や、労働環境が整備され、円滑な施設運営に必要な人員配置(資質・ローテーション等)を行っているか。	5	4(0.8)	4
	職員研修	各種研修等を行うなど、人員の資質の向上を図っているか。	5	4(0.8)	4
	危機管理	利用者の安全の確保及び有事の際の適切・迅速な対応のための危機管理体制がとられているか。	5	4(0.8)	4
	(評価の理由) 提供サービスとしては、ホームページの随時更新、施設空き情報の携帯メール発信、エントランス大型液晶ビジョンを活用した情報発信など、利用率向上の広報活動を独自に実施している。 利用促進としては、地域人材を登用した保育サービス、講師の付いたスポーツデーなど、利便性・利用率向上への取り組みを精力的に行い、50種以上の多岐にわたる教室事業、中高齢者対象の生活習慣改善プログラムの増設、ニーズの高い教室の2部編成化などにも積極的に行い、多様な利用者ニーズに対応している。 施設の維持管理においては、H24年度実施の体育室のLED照明化に続き、エントランスの水銀灯をLED照明に取り替え、室内の発熱低下に大きな効果を上げた。また、要望の多かった1階3ヶ所の和式トイレを洋式化し、利便性向上に努めている。 危機管理においても、年度毎に消防署を招き職員と利用者が共同で行う防災避難訓練等、計画どおりに実施された。また、平成26年10月の台風19号対応として、区役所の要請に迅速に対応し、館として全面的な協力体制を整え、スムーズに避難所を開設し、地域の防災拠点としての役割を果たした。				

事業実施状況	施設利用提供業務	生涯スポーツ振興を図るための施設利用提供を行っているか。	5	4(0.8)	4
	個人開放事業	生涯スポーツ振興を図るための個人開放事業を実施しているか(トレーニング室含む)。	5	5(1.0)	5
	教室等事業	生涯スポーツ振興を図るためのスポーツ教室やイベント等事業を実施しているか。	5	5(1.0)	5
	スポーツ情報提供及び相談業務	生涯スポーツ振興を図るための情報の提供及び相談業務等を行なっているか。	5	4(0.8)	4
	指導者・ボランティアの育成	地域スポーツ指導者の育成やボランティア等の育成のための事業を実施しているか。	5	4(0.8)	4
	総合型地域スポーツクラブの支援	総合型地域スポーツクラブの活動支援を行っているか。	5	4(0.8)	4
	自主事業に関する事項	利便性やサービスの向上のための自主事業等を実施しているか。	5	5(1.0)	5
(評価の理由)					
<p>これまでの運営実績やアンケート結果を踏まえた多様なニーズにあった50種目以上の教室事業や、ストレッチルームを有効活用した小集団や幼児・高齢者に対応した教室、気軽にスポーツが楽しめるよう予約不要のワンコインで設定された教室等を開催する等、スペース・時間を最大限利用した事業展開がされている。</p> <p>個人開放事業においては、中高年を対象とした健康体操、ヨガ教室等多くの参加者があり、利用者ニーズに合わせた事業を実施している。また、人気種目である卓球・バドミントン利用者増に伴う場所取りの問題に対しては、抽選制度を導入するなど公平な施設利用づくりにも取り組んでいる。</p> <p>市総合型地域スポーツクラブ育成連絡協議会では中心的な役割を担い、情報提供・アドバイス等を積極的に行ったほか、総合型スポーツクラブイベントでもクラブのとりまとめを積極的に行っている。</p> <p>自主事業としては、東日本大震災被災地支援として4年連続区民祭と同日に開催した「タカスポ祭り」で、延べ約6,060人が来場し地域の連携を図る取り組みを積極的に行っている。</p>					
収支状況	安定性	収支計画に基づく安定した運営を行っているか	5	3(0.6)	3
	効率性	サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な予算執行が図られているか。	5	4(0.8)	4
	(評価の理由)				
<p>利用者サービスの向上に留意し、教室事業の充実を図り、事業収入について前年度比約12%増につなげた。また、駐車場収入についても、適正な運営を行い、安定的に収入を確保している。</p> <p>支出についても、積極的に施設環境の整備に取り組み、効果的・効率的な予算執行を図っていた。</p>					

4. 総合評価

評価点合計	81	評価ランク	A
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

<p>総合型地域スポーツクラブである団体特性を活かし、地域人材を積極的に登用したスポーツ振興事業及び管理運営を行い、様々なニーズに応える教室事業の展開を行っている。地域のスポーツ振興を担う施設としてスポーツ活動の場を提供するとともに、地域スポーツ活動の支援や意識啓発・情報提供、地域人材の育成を積極的に行うなど、地域密着型の事業展開を行いながら公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果たすよう努めている。また、区民祭など地域連携イベント協力や、避難所開設など行政・地域の課題や施策へも積極的に協力しており評価できる。</p> <p>各教室で頻りにアンケートを実施し、多様化するニーズの把握や更なる施設活用を常に模索しており、自ら設置したストレッチルームや、予約不要のワンコイン教室等、スペースや時間を最大限利用したプログラムを検討実施した結果、リピーターを増やし利用者の増加に繋がったことは高く評価する。</p> <p>利用環境の向上の取り組みとして、24年度に実施した体育室のLED電球化に続き、エントランスの水銀灯をLED照明に取り替え、適度な照度の確保と節電効果や室内の発熱低下に大きな効果を上げている。また、要望の多かった1階3ヶ所の和式トイレを洋式化し、利用者の利便性向上にも努めている。</p> <p>このような取り組みを評価し、評価点に反映させている。</p>
--

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

<p>これまでのノウハウを活かしながら、今後も幼児から高齢者まで多様なニーズに合わせた事業を展開し、スポーツで仲間とふれあい、地域での交流が楽しめる生涯スポーツの拠点を目指すとともに、広報誌等の発刊や既存の情報誌・ネットワークへの情報提供等、スポーツ振興の発信基地としての取り組みも推進すること。</p> <p>行政との連絡を密にし、地域のスポーツ団体、関係団体との連携・協働を更に深め、スポーツを通じたコミュニティづくり推進・高齢者対応・子育て支援等の行政課題や地域課題にも留意した事業展開を図ること。</p> <p>公平で平等な利用を確保しつつ、経済効果にも留意し、公共性と効率性との両立を目指すよう努め、サービス水準の向上と効率的な管理運営による経費節減に努めるとともに、施設の老朽化も考慮した中長期的視野も含め、施設の長寿命化・省エネ化なども踏まえた管理を行うこと。</p> <p>引き続き総合型地域スポーツクラブの育成や支援、クラブ間のネットワーク形成の協力を行い、クラブ活動の拡大や認知度の向上に向けた取り組みを行うこと。</p>
